

2011年度

科目名	文化財特殊講義Ⅲ(美術・工芸)A				
担当教員	阪田 宗彦				
配当	文財3			コード	23076
開期	前期	講時	火曜日3限	単位数	2
授業テーマ	仏教美術				
目的と概要	インドに興り、東アジアにまで東漸した仏教は多様で多彩な仏教美術を生み出した。東漸の最終の地、日本でも6C中半の仏教伝来以来、多くの仏教美術の名作が制作されてきたことは伝存している遺品群が如実に物語っている。本講では多様でぼう大な内容をもつ仏教美術をさらに工芸性豊かな仏教工芸にしぼって、荘厳具、供養具、僧具、梵音具、密教法具、修験関係品に分類して考察を加え、わが国の工芸制作の原点となった個々の作品にみる造形意匠、制作技法等のすばらしさを確認しようとするものです。スライド、VHS、DVD等を使います。				
成績評価法	大小のレポートを70%、平常点として出席点を30%				
テキスト	参考資料は時に応じて配布します。				
参考書					
履修に当たっての注意・助言 /準備学習	釈迦牟尼の生涯すなわち仏伝を読んでおくこと本講がよく理解できます。				
講義計画					
1. 仏教工芸のはじまりと展開（1）					
2. 仏教工芸のはじまりと展開（2）					
3. 仏教工芸のはじまりと展開（3）					
4. 仏教工芸の分類（1）					
5. 仏教工芸の分類（2）					
6. 荘厳具 舍利（1）					
7. 荘厳具 舍利（2）					
8. 荘厳具 舍利（3）					
9. 荘厳具 仏・菩薩（1）					
10. 荘厳具 仏・菩薩（2）					
11. 荘厳具 経（1）					
12. 荘厳具 経（2）					
13. 荘厳具 経（3）					
14. 荘厳具 堂内（1）					
15. まとめ					